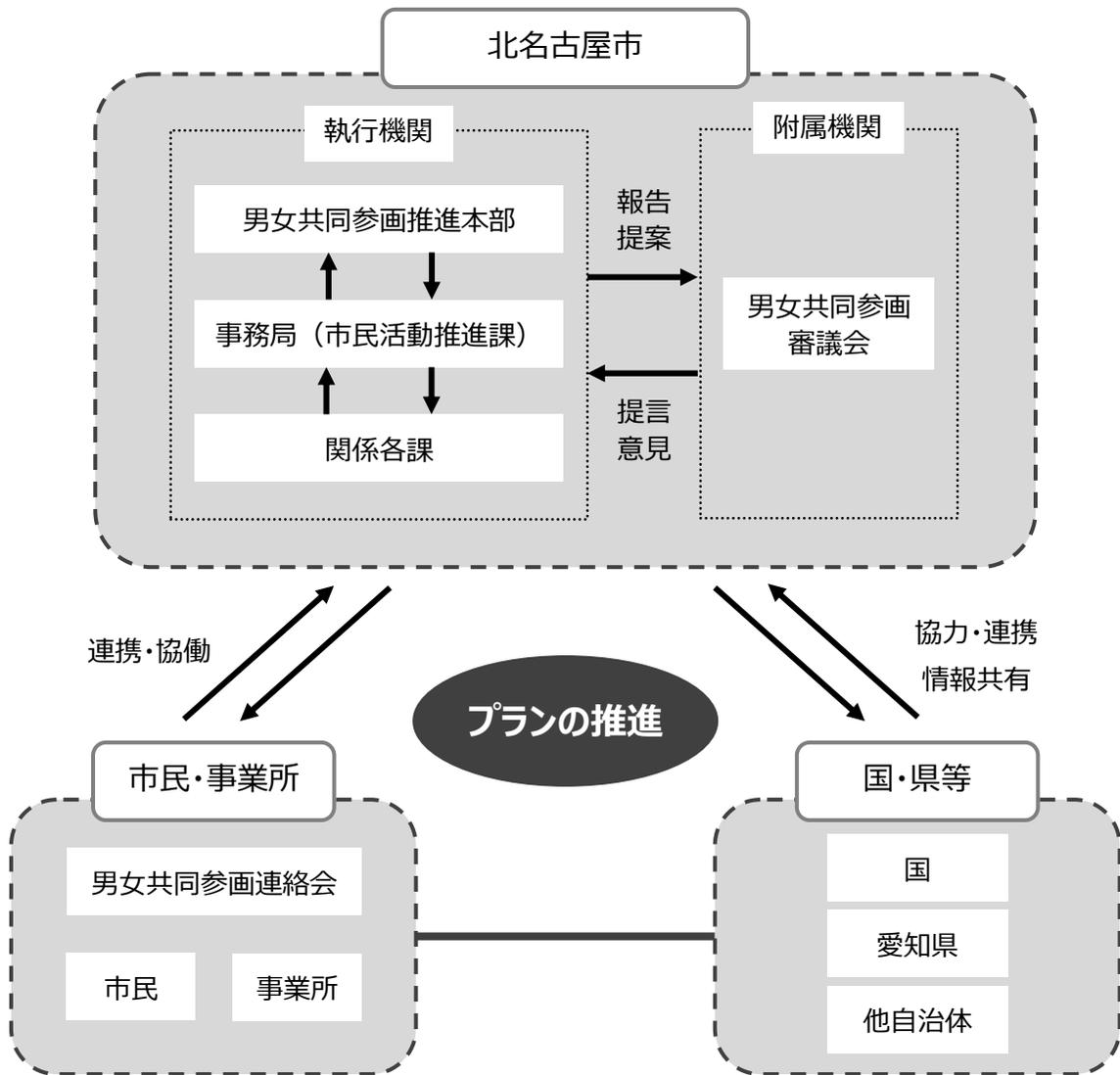




第6章 プランの推進



1 プランの推進体制



○市民・関係団体等と連携した推進

市民自らが家庭や地域、職場などあらゆる場面において男女共同参画社会の実現に向けた行動をとることができるよう、広報や啓発を進めます。また、男女共同参画の推進に協力する団体の育成やネットワークづくりを進め、市民と行政との協働によりプランを推進します。

○国・県・近隣自治体との連携

プランの推進にあたっては、国や県、近隣自治体などと協力や連携を図ります。

○庁内推進体制の整備・充実

庁内推進組織である北名古屋市男女共同参画推進本部が中心となり、全庁の連携を強化し、男女共同参画社会の実現に向け、総合的かつ計画的にプランを推進します。また、すべての市職員が男女共同参画の視点を持って事業に取り組めるよう、研修を充実させます。

2 プランの進捗管理

担当課による取り組みの事業報告及び成果目標値の把握により進捗状況を管理していきます。プランの進捗状況は北名古屋市男女共同参画審議会に報告し、意見を求め、各担当課にフィードバックすることで施策の改善等に活かしていきます。



3 成果目標

基本施策ごとに設定した客観的な成果目標の達成度を確認していきます。

基本目標 1 男女共同参画意識の醸成

項目	実績値	年度	数値目標 (2027年度)
男女共同参画社会についての情報を得る機会が「あまりない」、「ほとんどない」とする割合※	77.1%	2016	65.0%
「男は仕事、女は家庭」という考え方について、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」とする割合※	36.6%	2016	50.0%
男女混合名簿を導入している小中学校数 (併用を含む)	6校 (37.5%)	2017	10校 (62.5%)
学校における男女の地位を「平等」とする割合※	中学生：54.0%	2016	中学生：60.0%
LGBTという言葉の認知度※	市民：25.9% 大学生：53.0% 中学生：11.8%	2016	市民：60.0% 大学生：80.0% 中学生：30.0%
多様な性の理解を促進する啓発物の配布	未実施	2017	実施

※意識調査結果

基本目標 2 女性の活躍推進【女性活躍推進計画】

項目	実績値	年度	数値目標 (2027年度)
市の審議会等に占める女性委員の割合	30.2%	2017	37.0%
1人以上女性委員が登用されている審議会等の割合	90.6%	2017	100.0%
女性活躍に向けたセミナー・研修の実施回数	2回	2017	4回
市職員の女性管理職の割合（一般行政職）	14.8%	2017	20.0%
えるぼし認定企業・あいち女性輝きカンパニーの事業所数	1事業所	2017	10事業所

基本目標3 働き方の改革

項目	実績値	年度	数値目標 (2027年度)
「家庭生活または地域活動と仕事を同じように両立させる（現実）」男性の割合※	7.7%	2016	15.0%
ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて「取り組んでいる」、「今後、取り組みたいと考えている」とする事業所の割合※	61.6%	2016	80.0%
市内事業所における男性の育児休業取得率※	6.0%	2016	15.0%
勤労世代の男性を対象としたライフプラン講座の実施	未実施	2017	実施
就業規則にハラスメント防止について方針を示している事業所の割合※	46.9%	2016	60.0%
市内のファミリー・フレンドリー企業登録数	6社	2017	10社

※意識調査結果

基本目標4 地域における男女共同参画推進

項目	実績値	年度	数値目標 (2027年度)
男女共同参画連絡会の参加団体数	11団体	2017	15団体
補助金を活用し、男女共同参画社会の実現に資する取り組みを行う団体数	2団体	2017	4団体
地域活動における男女の地位を「平等」とする割合※	市民：25.5%	2016	市民：40.0%
市民活動登録団体数	36団体	2017	60団体

※意識調査結果

基本目標5 DVの根絶【DV対策基本計画】

項目	実績値	年度	数値目標 (2027年度)
DV被害者の割合※	市民：32.5% 大学生：17.0%	2016	市民：25.0% 大学生：10.0%
デートDVという言葉を知っているとする割合※	中学生：6.3%	2016	中学生：20.0%
DV事案庁内対応マニュアルの作成	未実施	2017	実施
DV被害を受けた場合に相談した (相談するつもりである)人の割合※	市民：56.2% 大学生：73.0%	2016	市民：70.0% 大学生：90.0%
DV相談従事者の研修・セミナー受講率	42.9%	2016	100.0%

※意識調査結果

基本目標6 安心して快適な環境整備

項目	実績値	年度	数値目標 (2027年度)
保育園における待機児童数 (各年4月1日時点)	0人	2017	0人
ファミリー・サポート・センター援助会員数	177人	2017	200人
家族介護者支援事業の参加者数	72人	2016	100人
防災会議に占める女性委員の割合	11.1%	2017	35.0%
女性消防団員の加入者数	11人	2017	20人
特定健康診査の受診率	34.7%	2016	50.0%
乳がん検診の受診率	21.4%	2016	50.0%
子宮がん検診の受診率	22.0%	2016	50.0%
赤ちゃん訪問事業の訪問率	95.6%	2016	100.0%